

先輩からのメッセージ

1 主 題 コミュニケーションを豊かにするスキルを身につけよう

2 主題・教材について

コミュニケーション能力とは、自分の考えや気持ちを適切かつ豊かに表現するとともに、他者の気持ちをくみ取り、的確に理解する力でもある。これらは、人と人をつなぎ、よりよい人間関係を築く上で不可欠なものである。また、「自分の考えや気持ちを、相手に理解してほしいという思いで話す」態度や「相手の言うことを理解しようとして聴く」態度を身に付けることは、スキルを発揮する前提として重要なことである。

この教材は、話を「聴く」、自分の不満な気持ちを「伝える」、気持ちを込めて「謝罪する」という3つの場面で構成されている。それぞれの場面の問題点を考えることから、場面に応じた適切なスキルを身に付けさせることを目的としている。

学習を通じて、話し手の考えや思いをしっかりと聴くためのスキル、自分の不満な思いをきちんと伝えるためのスキル、さらには、自分の非を認めた上で謝罪の気持ちを伝えるためのスキルを身に付けさせたい。また、そうしたスキルを身に付けることが、自他を共に大切に作る人間関係づくりにつながっていくことを理解させたい。

（関連教科・領域：特別活動）

- ## 3 ねらい
- ・話し手の考えや思いを「聴く」スキルを身に付ける。
 - ・自分の不満な思いを「伝える」スキルを身に付ける。
 - ・心から「謝罪する」スキルを身に付ける。

4 展開例

過程	主な学習活動	指導上の留意点	備考
導入	・本文を読み、感想を出し合う。	・「聴く」、「伝える」、「謝罪する」という3つの場面において必要となる力を身に付ける学習であることを押さえる。	
展開	ワーク1 「聴く」スキルを身に付けよう。		
	・しっかり聴いているということを話し手に伝えるにはどうすればよいかを考える。 ・良い聴き方とはどのようなものかを話し合いまとめる。 ・ペアになって、「聴く」スキルをロールプレイし、感想を発表する。	・話し手を尊重した「聴き方」とは、どのようなことかを具体的な行動として考えさせたい。 ・良い聴き方と悪い聴き方の両方を体験させることも有効である。	ワークシート 参考
	ワーク2 不満な気持ちを「伝える」スキルを身に付けよう。		
展開	・グループになり、「あなた」と「Aさん」の役をする人を決める。 ・「あなた」役は、「Aさん」役に向かって2種類の台詞を使ってロールプレイする。 ・グループの他の人は、2人の表情などを観察する。 ・終わったら、まず見ていた人から感想を述べる。次に「あなた」役、最後に「Aさん」役が感想を述べる。 ・ワーク2をふり返し、感想を発表する。	・アサーティブネス（相手の人格を尊重しながら、率直に適切な表現で自分の意思を伝える）を意識した不満の伝え方を考えさせたい。	ワークシート
	ワーク3 心から「謝罪する」スキルを身に付けよう。		
	・Aさんの立場に立って「謝罪する」場合、		ワークシート

	自分ならどうするかを考える。 ・ 1人ずつ「Aさん」役になり、「あなた」役の人に向かって謝罪する。 ・ グループの他の人はよく観察する。 ・ ワーク3をふり返り、よりよい謝罪の気持ちの伝え方に向けて意見を交換する。	・ 謝罪の内容だけでなく、表情や態度もよく見ておくよう指示する。	
まとめ	活動をふり返ろう。 ・ 今日の活動で学んだことをワークシートにまとめ、話し合う。		
		・ コミュニケーションを豊かにするために、「聴く」「伝える」「謝罪する」力を身に付けることの大切さについて理解を深めさせたい。	ワークシート

(参考資料：明石書店 『学校や家庭で教える ソーシャルスキル実践トレーニングバイブルー子どもの行動を変えるための指導プログラムー』)

《参考》

良い聴き方（例）

- ☆ 笑顔
- ☆ あいづちを打つ
- ☆ 最後まで聴く
- ☆ 話している人の方に体を向ける
- ☆ 目を見る
- ☆ 身の周りのものをさわらない
- ☆ 全身全霊で聴く など

悪い聴き方（例）

- ★ 無表情
- ★ 反応しない
- ★ 途中で話を遮る
- ★ 話している人の方を見ない
- ★ 腕を組む
- ★ 関係のないことをする
- ★ 聴こうとする気持ちをもたない など

◆展開のしかた

- ① 「良い聴き方」「悪い聴き方」の例を確認する。
- ② 2人1組のペアをつくり、話し役と聴き役になる。（3人の場合は、1人が観察役になる）
- ③ 話し役の話を、まず「悪い聴き方」で聴く。次に、「良い聴き方」で聴く。
（各1分間）
※話しやすいように、話のテーマ（例：「今、興味のあること」「最近あったうれしいこと」等）を決めておくとうい。
- ④ 話し役と聴き役を交代して、③を行う。
- ⑤ 聴き方の違いによって、話し役はどのように感じたかを発表する。

コミュニケーションを豊かにするスキルを身につけよう

◆ワーク1「^き聴く」

あなたのクラスでは、自分たちの地域について調べたことをまとめる学習をしました。今日は、その学習発表会の日です。あなたは、しっかり聴いているということをクラスのメンバーに示したいと思っています。

どのように「聴く」とよいでしょう。

◆ワーク2「伝える」

今日、あなたとAさんは日直当番でした。下校前には学級日誌を書いて、担任の先生に提出しなければなりません。けれども、Aさんは、まだ日誌が書けていないにもかかわらず、あなたに何も声をかけないで、そのまま帰ってしまいました。そのことを不満に思ったあなたは、次の日、Aさんに次のように言いました。

あなたメッセージ

なぜ日直の仕事を最後までしないで帰ったの？いいかげんなんだから。責任もってしっかりやってよ。

わたしメッセージ

昨日はすごく急いでいたけど、何かあったの？なぜ何も言わずに帰ったのかなって、ずっと気になっていたの。今度からは、一言声をかけてね。

2つのメッセージから、感じたことを書きましょう。

◆ワーク3「謝罪する」

次の日、話を聴いたAさんは、どのように謝罪の気持ちを伝えたでしょう。

※Aさんが何も言わずに帰ったのは、昨日体調を崩^{くず}して仕事を休んだお母さんのことが心配だったからです。

◆今日の活動をふり返って、学んだことを書きましょう。

名前 _____